

井尻公民館だより

(令和3年5月1日発行)

<令和3年5月号>

(第206号)

<連絡・問い合わせ先>館長 窪田 道忠
主事 相澤陸奥実

朝日浴びややの指さす桃の花

飯島和子



「目には青葉 やまホトトギス・・・」と新緑が目にまぶしく、風薰る季節がやってきました、薰風が心地よく感じております。このような季節感を目の前にして、なんとなく開放的な気分になる、今日この頃です。

我地域の基幹産業で有る、すもも、もも、ぶどうの作業も忙しい日々となっていました、今年は気候に恵まれて良い作柄になること願うものですね。

絵手紙愛好会 中村廣一

新型コロナウイルスの発生から一年が過ぎ世界が

一丸となって色々な研究対策し、ワクチン開発もされ接種も動き出して来ていますが、新たに強烈な変異株の発生で感染が急激に広がり止まらない状況です、「まん延防止等重点処置」が多くの地域で実施されていますが、政府、自治体が旗振りをしても、行動をするのは個人それぞれです、このウイルスは人から人へと濃厚接触をもつて感染するわけで、これ断てばよいわけですが現実は難しいところです、自粛疲れから来る気持の緩み行動の隙間にウイルスが狙ってくる事となります、コロナ対策をしっかりとし、責任行動を持ちましょう。

5月の行事予定

菊作り教室

昨年菊作りの経験のない方が、指導の基で励み立派な花を咲かせております、無理なく菊作りができます、楽しんでみませんか。

日時： 5月10日（月）午後7時30分～

場所： 公民館 駐車場

講師： 菊の会会長 白川隆

持参するもの

挿し芽用の箱（発泡スチロール横30cm縦50cm深さ20cm）

挿し芽用土（市販の種まき用土）

芽が伸びている鉢（菊の会の皆さん）



河川清掃

全市一清の河川清掃がコロナの関係で2年ぶりの開催となりました
三日市場下地区・上井尻区を流れる井尻堰（四箇村堰）においても各所に多くの砂・
泥の蓄積があり水量、水流にも影響が一部発生しておりました、今回重機（バックホン）
を活用した作業もされ、半日の時間を要しましたが、きれない流れを取り戻しました。

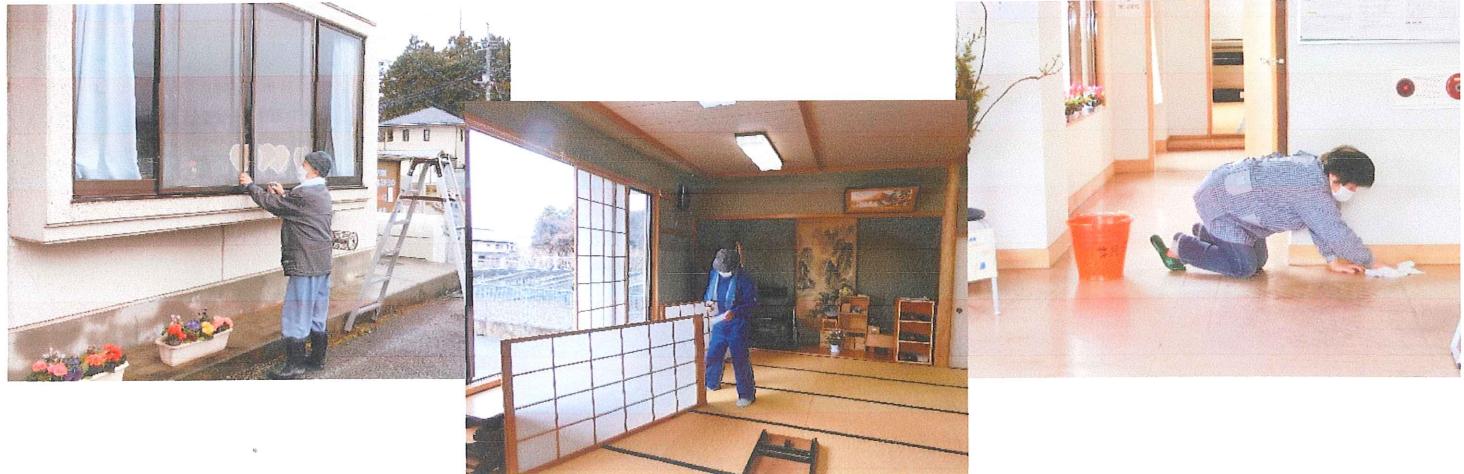


皆さんご苦労様でした

公民館清掃

年度末行事として、運営委員、使用団体の方々の協力頂き清掃作業を行ないました。内外ガラス窓、室内床も含めた隅々までの作業を行い終わりました。ご苦労様でした。

又、いつも児童クラブの先生方には、エントランス、大ホール、トイレの掃除して頂いております、有難うございます。



お知らせ

展示版の設置について

公民館北側、窓部内側のガラス越しに外部に向けた展示版を設定しました、大きさは畳一枚程度です。

公民館での各種活動の情報版として、例えば絵手紙の作品の展示、各種愛好会、教室の案内など等へと活用していきますのでご利用ください。



(俳句)

(井尻公民館俳句愛好会) 3 / 23

花かげに若き母の背桃の花

(三柵 淳)
(野村かね子)

桃咲いて大菩薩嶺はるかにす
部活終へ立ち漕ぐペタル春闌ける

(増田英仁)

陽を浴びて濃き薄きあり桃の花

(三森美恵子)

初桜見知らぬ人と笑み交はす

(飯島和子)

閉じられし花鳥図鑑や春深む

(小笠原一子)

春探し樹冠を拡げ鳥招く

(小林昂平)

春愁や天声人語拾い読み

(飯島武志)

(川柳)

(井尻公民館川柳愛好会) 3 / 26

春来ても油断大敵強い敵

(久保 晃)
(広瀬 勝)

春風に思い切りよく深呼吸

(三井厚子)

春の宵お酒少々頬染めて

(田辺たみ子)

ふきのとう春を運んで来る苦み

(古屋典子)

春暖にぬぎたしぬげぬ肉じゅばん

(雨宮江身子)

青春の味想い出しほ染める

(中村廣二)

春が来て農の仕事も忙しく

(関口正次)

待つてたよ春の使者かな露のとう

(飯島武志)

(短歌)

(古屋和子)

柿の木に芽吹きが見えて気が付くと

若葉となりて新緑も近し

筍が例年通り頭出す灰汁抜きをして

春を味わう

